

よくあるご質問

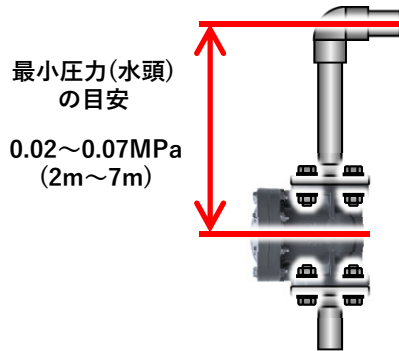
逆止弁編

Q. スイングチェックバルブやボールチェックバルブなどの逆止弁を設置していても、逆流が止まらないことがあるのはなぜですか？

A. 異物の噛み込みやシール面に傷が入っている等、様々な要因が想定されます。また要因の1つとして、逆止弁を閉止させるために必要な水頭圧が足りない可能性があります。
さらに、必要水頭は、逆止弁の種類問わず、必要となります。
逆流を完全止めるためには、それぞれのバルブごとに必要背圧があるため、設置前に数値をご確認ください。

※水頭圧とは？

ある高さの静水が底面におよぼす圧力のこと



※呼び径やシート材質により異なります。
詳しくはWEB総合カタログ（バルブ編）p150を参照ください。

※逆止弁は、水平配管、垂直配管のどちらにも使用可能ですが、バルブボディの矢印と流体の流れ方向を合わせて配管してください。



カタログは
こちらから

Q. 汚水や排水などでスイングチェックバルブやボールチェックバルブを使用することはできますか？

A. スイングチェックバルブやボールチェックバルブを含むチェックバルブ全てにおいては汚水や排水などの異物やスラリー系を含む流体への使用はおすすめしていません。
異物などの挟み込みやスラリー系による摩耗促進により逆止性能が損なわれる恐れがあります。

